



私の時代

「私のこの一枚」

島田 尚彦(S 35年卒/M C)

思い出に残るレコードについて書いて欲しい旨のご依頼を受けました。が、私にとって思い出のレコードは、あれもこれもとあまりにも多いので、思いっくままに枚数のレコードについて書かせていただきます。

子供のころから軽音楽全般が好きで、私でありましたが、私を決定的にジャズ・ファンにしたレコードは、高校一年生の時に聞いた「ライオネル・ハンプトン・オールスターズ」のジャズ・ト・ジャズというSと2枚による4面通しのレコードでした。



一曲目のスターダストは絶品で、出だしのウイリー・スミスのアルトは、今聞いても背筋がゾクッとします。そして、スラム・スチ・アートのユー

モアあるれるボーイングによるヘー

ス・ソロ、御大ハンフントンの絶妙なピアノ・ラフ・ジョーンズ・ジャズの色々なスタイルを越えたエッセンスみたいなものがある演奏だと思えます。

私は高校時代にブラスバンドでクラリネットを吹いておりましたが、2年生の夏、鎌倉での合宿の折、合宿をしていた隣の家から聞こえてくる素晴らしいレコードの音が気になって、そのお宅を訪問し、聞かせていただいたのがティ・ブー・フルー・ベック・カルテットの「ジャズ・ニ・アット・オバーリン」という10インチのLPでした。

ここで初めて聞いたポール・デズモンドのアルト・サクソスの素晴らしい演奏に感激し、その後明治大学に進んでからアルト・サクソスを演奏するきっかけとなりました。

アルト・サクソスを吹くようになつてからよく聞いたのは、チャーリー・パーカーで、サボイやタイ・アル・レコードのLPを聞きましたが、当時はLPも少なく、また高価で手に入れることは出来ませんでした。幸いに所有していた先輩の家に行き、何度も

聞かせてもらった思い出があります。

私にとって特に思い出に残るレコードの中心は、1950年代の物がほとんどです。

私たちのバンドのメンバーがよく聞いて憧れていたのは「ジョージ・ウォーリントン・アット・カフェ・ボヘミア」というLPで、この中の一曲で「ジェイ・マックス・クリップ」という曲は、皆でコピーをして演奏しました。

このLPで私はアルトのジャズ・リーダー・マクレーンファンになりました。



極東証券

Kyokuto Securities Co., Ltd.



極東証券株式会社

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-4-7 Phone 03-3667-9171 Fax 03-3669-5310

<http://www.kyokuto-sec.co.jp>

専務取締役

稲辺 利昌

(42年卒/BH)



た。私にとって50年代のジャズは思い
出の中で熱く燃えています。

私の好きなレコードをいくつか挙
げますと、ブラウン&ローチー「スタデ
イ・イン・ブラウン」、クリフォード・ブ
ラウンの洗判とした「ブレイ」が大好き
です。クリフォード・ブラウンと「ニ
ーロリンス」の演奏による「ソニー・ロ
リンス・プラス4」というLPについて
も思い出があります。

この中で「バルス・ホット」というイ
分の3拍子の曲ですが、グルーブのテ
ーマ曲とコード進行がほとんど同じ
なので、この曲をなんとかものにしま
うとコピーして練習しましたが、後
半の4分の3拍子のシンコペーション
のタイミングがなかなか合わず、何
度もLPを聞き直してドラムの安藤
君と練習した記憶が残っています。
1961年の演奏で、「ビル・エハ
ンの「ワルツ・フォー・テビー」も素晴

らしい内容のLPです。

タイトル曲のビル・エバンスとスコッ
ト・ラファロのテーマ部分の愛らしさ
は、一度聞いたら忘れられない演奏で
す。このLPは、私と同期生で既に他
界してしまったベースの桶垣君が非
常に気に入っていたLPでした。

あれこれと思い出すままにレコー
ドの思い出を書いていたら何かまと
まりが無くなってしまったが、選暦
をむかえてしまった私にとって、これ
ら50年代を中心としたジャズを聞い
ている時は、自然に青春時代の私に
気持ちも心も戻っていくような気が
します。

最近50年代、60年代のLPが音
質の良好な再発CDとなって多数出
ていますので、うれしく思っていま
す。なげなしの金を払って再発C
Dを買い込んで聞いている次第です。
私にとって、ジャズ・レコードやCD
はタイムマシンのソフトの役目をして
いるようです。



ミュージック・スポット

宇崎竜童 阿木燿子夫妻(43年卒)

明大新応援歌 「TAKE A CHANCE」制作



去る 7月1日帝国ホテルにて実施された応援団主催のオール明治「紫紺の集い」にて本
人同席の上、応援団より披露され、同時に応援団より、大学側へ寄贈されました。従来の応
援歌とは全く違い、軽快なテンポで真に、ニュー明治大学を象徴するような曲です。